

解析学 I 演習 9

担当 木上

演習 9.1. 測度空間 $(\mathbb{N}, \mathcal{P}(\mathbb{N}), \#)$ を考える。

- (1) 任意の $f : \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}$ は可測であることを示せ。
- (2) $f : \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}$ が可積分であるための必要十分条件は、 $\sum_{i=1}^{+\infty} |f(i)| < +\infty$ であることを示せ。 f が可積分ならば $\int_{\mathbb{N}} f d\# = \sum_{n=1}^{+\infty} f(n)$ を示せ。
- (3) $n, m \in \mathbb{N}$ に対して $a_{n,m} \in \mathbb{R}$ とする。いま、任意の n に対してある $a_n \in \mathbb{R}$ があって $m \rightarrow \infty$ で $a_{n,m} \rightarrow a_n$ とする。さらに $b_n = \sup_{m \in \mathbb{N}} |a_{n,m}|$ とおけば $\sum_{n=1}^{\infty} b_n < +\infty$ である。このとき $\sum_{n=1}^{+\infty} |a_n| < +\infty$ であり $m \rightarrow \infty$ で

$$\sum_{n=1}^{\infty} a_{n,m} \rightarrow \sum_{n=1}^{\infty} a_n$$

が成立することを示せ。

演習 9.2. (X, \mathcal{M}, μ) を測度空間、 $f : X \rightarrow \mathbb{R}^*$ は可測とする。

- (1) μ は完備とする。このとき $g : X \rightarrow \mathbb{R}^*$ で μ -a.e. $x \in X$ で $f(x) = g(x)$ なら g も可測であることを示せ。
- (2) μ が完備でないときは (1) は一般に成立しないことを示せ。

[ヒント：(1) $A = \{x | x \in X, f(x) \neq g(x)\}$ とおくと、 μ -a.e. $x \in X$ で $f(x) = g(x)$ かつ μ は完備なので $A \in \mathcal{M}$. $B = X \setminus A$ とおく。このとき $\{x | f(x) > a\} = (\{x | f(x) > a\} \cap A) \cup (\{x | f(x) > a\} \cap B)$.]

演習 9.3. (X, \mathcal{M}, μ) を測度空間、 $f_n, f : X \rightarrow [0, +\infty)$ は可測かつ X 上可積分とする。いま μ -a.e. $x \in X$ で $\lim_{n \rightarrow \infty} f_n(x) = f(x)$ かつ $\lim_{n \rightarrow \infty} \int_X f_n d\mu = \int_X f d\mu$ が成り立つとき $\lim_{n \rightarrow \infty} \int_X |f - f_n| d\mu = 0$ を示せ。

[ヒント： $\lim_{n \rightarrow \infty} \int_X |f_n - f|_{\pm} d\mu = 0$ を示せばよい。 $\int_X (f_n - f) d\mu = \int_X (f_n - f)_+ d\mu - \int_X (f_n - f)_- d\mu$ であることに注意。]

演習 9.4. (X, \mathcal{M}, μ) を測度空間、 $f_n, f : X \rightarrow [0, \infty)$ は可測とする。いま $n \rightarrow \infty$ で f_n が f に確率収束するとは任意の $\epsilon > 0$ に対して $n \rightarrow \infty$ で $\mu(\{x | x \in X, |f_n(x) - f(x)| \geq \epsilon\}) \rightarrow 0$ が成立することである。

- (1) $\mu(X) < +\infty$ とする。 μ -a.e. $x \in X$ で $\lim_{n \rightarrow \infty} f_n(x) = f(x)$ ならば $n \rightarrow \infty$ で f_n が f に確率収束することを示せ。
- (2) $n \rightarrow \infty$ で f_n が f に確率収束するならば $\{f_n\}$ の部分列 g_m で μ -a.e. $x \in X$ で $\lim_{m \rightarrow \infty} g_m(x) = f(x)$ となることを示せ。

[ヒント： $A_{n,\epsilon} = \{x | x \in X, |f_n(x) - f(x)| \geq \epsilon\}$ で $\{x | x \in X, \lim_{n \rightarrow \infty} f_n(x) = f(x)\}$ を表現せよ。(2) では $\mu(A_{n_i, 2^{-i}}) \leq 2^{-i}$ となるような n_1, n_2, \dots がとれることを示し、Borel-Cantelli を使え。]